

2024年6月13日

各位

会社名 株式会社GA technologies  
代表者名 代表取締役社長CEO 樋口 龍  
(コード番号: 3491 東証グロース)  
問合せ先 執行役員CAO 松川 誠志  
(TEL 03-6230-9180)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年12月11日に公表した2024年10月期の通期連結業績予想（国際会計基準）を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 2024年10月期 連結業績予想（国際会計基準）の修正（2023年11月1日～2024年10月31日）

(単位: 百万円)

	売上収益	事業利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	176,300	3,300	1,690	45.90
今回修正予想 (B)	185,000	3,700	1,690	45.90
増減額 (B-A)	8,700	400	0	—
増減率	4.9%	12.1%	0.0	—
(参考) 前期 (2023 年10月期) 実績	146,647	2,173	1,010	27.53

#### 2. 修正の理由

RENOSY マーケットプレースにおいて、RENOSY 認知度拡大戦略が功を奏し、問い合わせ数が増加傾向にあり、RENOSY 会員がこの半年で約6万人増（※1）となるなど好調に推移した結果、売上収益は想定を上回る見込みとなりました。加えて、RW OpCo（※2）および CAM（※3）のグループジョインによる業績拡大も一部上振れ要因となっております。

一方、利益については、RENOSY マーケットプレースの売上拡大に加えて、従前より実施しているオ

オンラインランザクションの各種手数料改善施策の実施の結果、利益が想定を上回る見込みとなりました。また、プロパティマネジメントを行うサブスクリプションにおいて、AI を活用した高い入居率の維持やスケールメリットを生かした設備原価のコスト圧縮などに加えて、居住者視点のリノベーション等での賃料アップ施策などにより収益が拡大し、想定を上回る見込みとなりました。

なお、コスト面においては、今期中に発生した M&A 取得関連費用等の一過性のコストや下期に予定しているプロモーション費用等を加味しても、利益は計画を上回る見込みであります。

現在、国策の「資産所得倍増プラン」での新 NISA 等の税制優遇制度強化による個人の投資意欲の高まりを背景に、分散投資の一環として不動産投資にも注目が集まってきており、特に不動産は、株式などと比較して相対的に安定した収益を見込める資産であるとの認識から、特にインフレーションに対するヘッジ手段として注目されています。そのため、個人投資家の不動産への積極的かつ継続的な投資姿勢は今後も継続していくものと考えられます。

上記理由により、通期連結業績予想につきましては、売上収益、事業利益は前回発表の業績予想を上回る見込みとなりました。一方、親会社の所有者に帰属する当期利益は、税引前利益の増加に加え、M&A 取得関連費用等、損金計上できない費用が発生したことにより実際負担税率が上昇し、法人所得税が当初見込みを上回ることから、計画を据え置くことといたします。

(※ 1) RENOSY 会員数 2023 年 10 月末時点 398,697 人から 2024 年 4 月末時点 456,201 人に増加

(※ 2) RW OpCo, LLC との経営統合について <https://ssl4.eir-parts.net/doc/3491/tdnet/2382171/00.pdf>

(※ 3) 株式会社 Core Asset Management <https://works-core.co.jp/company/>

### 3. その他

上記の業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき合理的であると判断する一定の前提により算出したものであります。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上